

国立研究開発法人土木研究所 任期付研究員 公募

(土砂管理研究グループ 研究員)

職 名：土砂管理研究グループ 火山・土石流チーム 研究員（3年間）
（5年まで任期を延長する場合があります。）

勤務場所：国立研究開発法人土木研究所 つくば中央研究所（茨城県つくば市）

募集人員：1名

着任予定時期：平成30年4月1日以降のできるだけ早い時期

応募締切：平成30年3月27日（火曜日）17時必着

募集の背景：近年、大規模地震、ゲリラ豪雨、火山噴火など突発的な自然現象に伴う土砂災害への緊急対応が求められる事例が生じている。今後、広域山地流域で土石流が多発した場合の被害リスクを適切に評価し、必要に応じて既往施設の機能向上を図った上で、応急対策・恒久対策を実施していくことが求められる。このため、土木研究所土砂管理研究グループでは、広域山地流域を対象とした土石流・流木対策の高度化に関する研究を行っており、当該研究分野について高い専門性ならびに資質を有する研究者を募集する。

職務内容：広域山地流域を対象とした土石流・流木対策手法の高度化を図るため、豪雨による土石流・流木の発生と流出の実態、既往砂防施設の効果を調査し、流出土砂量・流木量の評価する手法を検討する。また、効果的な対策手法の検討を、現地調査・実験・解析等を通じて行う。

応募条件：1) 博士の学位取得者、または採用日までに博士の学位を取得する見込みのある者。
もしくは、修士の学位を取得後に土石流災害に関する実務経験を有する者。
2) 土砂災害に関する専門知識ならびに研究実績を有する者（土石流災害に関する専門知識を有することが望ましい）
3) 業務遂行に必要な日本語能力を有する者。
上記1)～3)を満たすことを条件とする。

待 遇：(平成30年2月現在)

- ①勤務日・勤務時間：月～金曜日 8:30～17:15（フレックス制度あり）。
- ②給与：当所規定による。（初任給は経験年数等による。）

※参考：月額 381,640 円～455,880 円（俸給及び地域手当を含む）

この他に通勤手当、時間外勤務手当等を支給

ボーナス(賞与)は年 2 回(6 月、12 月)

③空きがある場合には、公務員宿舎へ入居可能。

④年次休暇：採用年は 15 日（平成 30 年 4 月 1 日採用の場合）、翌年からは 20 日。

20 日までは翌年に繰り越し可能。

⑤特別休暇：夏季休暇 3 日間、他規程あり。

選考方法：書類審査(一次)、面接(二次)に基づき、応募条件を満たすものうちから、応募条件に掲げた知識・研究経験、研究目的の理解度、研究意欲に最も優れた者を選考する。
なお、面接は 4 月上旬頃に土木研究所つくば中央研究所（茨城県つくば市南原 1 番地 6）にて行う。

提出書類：様式自由、書類は全て A 4 サイズ、

(1)履歴書

(2)業績書

(3)卒業証明書（最終学歴）

(4)成績証明書（最終学歴）

(5)研究論文リストと代表論文 3 編

代表論文 3 編のうち、少なくとも 1 編は、応募条件 2) に該当する論文を添付・明示すること。

(6)業務に関する本人の抱負（2,000 字以内）。

なお、応募書類は返却しません。

書類提出先、問い合わせ先：

〒305-8516 茨城県つくば市南原 1 番地 6

国立研究開発法人土木研究所 企画部研究企画課 西村

封筒に「任期付研究員応募書類在中」と明記の上、書留で郵送のこと

TEL:029-879-6751、FAX:029-879-6752、E-mail:kikaku@pwri.go.jp

以上